



平成30年度 雲仙ふるさと景観百選受賞作品【白砂青松 普賢岳／撮影場所：千々石町】

## 主な内容

P2 平成31年第1回定例会概要

P9 常任委員会報告

P12 市政を問う「一般質問」

P19 議会のうごき

P20 6月定例会会期日程(案)

# 292億7,995万円

## ピックアップ

### 結婚応援事業【新規】

2,630万4千円

#### 【事業目的】

人口減少対策として、出会いから結婚までの切れ目ない支援を行い、合計特殊出生率の改善に向け婚姻数の増加を図る。



#### 【主な新規事業内容】

①「お見合いシステム」登録促進補助金

長崎県婚活サポートセンターが運営する会員制のデータマッチングシステムへの登録料を補助する。

②婚活支援広報事業

タウン誌等での婚活イベントを周知する。

③カップル応援事業

出会いから結婚までサポートする市民の方を「世話やき隊」として市で登録し、結婚に至るまでをサポートする。



④結婚奨励金

新たに結婚した夫婦に奨励金を交付し、経済的負担を軽減する。

#### ※令和3年度までの奨励金

3年以上市内に定住する等の条件で、結婚したカップルに奨励金を交付する。

- ・夫婦ともに雲仙市へ転入 60万円
  - ・その他の場合 50万円
  - ・夫婦のいずれかが雲仙市へ転入 55万円
- 上記を3年間に分割して交付する。

⑤結婚新生活支援事業

結婚に伴う新居の費用や引越し費用等を補助する。

⑥結婚応援専任の嘱託職員を配置する。



# 令和元年度一般会計当初予算

## 令和元年度事業

### 超高速ブロードバンド基盤整備事業【新規】 3億349万6千円

#### 【事業目的】

雲仙市における情報通信の格差を是正するため、市内全域に超高速ブロードバンド基盤（光ファイバー網）を構築し、市民や事業所のインターネット等利用環境の改善を図る。

#### 【事業概要】

- 事業主体 民間通信事業者
- 事業期間 令和元年度～令和3年度
- 事業内容 民間通信事業者が整備する超高速ブロードバンド基盤整備事業費の一部を助成する。



### A E D設置費補助事業【新規】 300万円

#### 【事業目的】

不特定多数の者の利用に供する施設の設置者が、自らの施設に自動体外式除細動器（A E D）を設置または更新する際の費用の一部を補助することにより救命率の向上を図り、市民の安全及び安心に寄与する。

#### 【事業内容】

不特定多数の者の利用に供する施設においてA E Dを設置または更新する者に対し、費用の一部を補助する。

#### ◎対象施設

- (1) 宿泊施設
- (2) 自治公民館
- (3) 福祉施設
- (4) 保育所・幼稚園・認定子ども園
- (5) その他不特定多数の者の利用に供する施設として市長が認める施設

#### ◎対象機器

- (1) A E D本体
- (2) パッド
- (3) バッテリー
- (4) 屋外設置ボックス



◎補助率 1 / 2（1施設につき各対象機器を1回限り）

## プレミアム付商品券事業【新規】 2億8,456万6千円

### 【事業目的】

消費税10%への引き上げが低所得者・子育て世帯(0～2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えるため、プレミアム付商品券を販売する。

### 【事業内容】

- ①対象者：・令和元年度住民税非課税者(住民税課税者と生計同一の被扶養者や生活保護受給者は除く)  
・3歳未満の子が属する世帯の世帯主
- ②プレミアム額：5,000円(25,000円分商品券を20,000円で販売)
- ③商品券仕様：1冊5,000円分(500円×10枚綴り)を4,000円で販売。  
※対象者1名当たり5冊まで購入可能



## 育児用品購入助成事業【新規】

## 825万4千円

★令和元年10月実施

### 【事業目的】

乳幼児を養育している保護者に対し、おむつ等育児用品の購入費用を助成することで、子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを行う。



### 【事業内容】

- ①交付の対象 市内に住所を有する満2歳未満児の保護者又は当該交付対象児を養育する者
- ②交付額 交付対象児1人当たり月額2,000円
- ③交付対象期間 交付対象児の出生日の属する月から満2歳の誕生日の属する月の前月まで
- ④交付の内容 対象者は市が交付した助成券を用いて市指定の取扱店において育児用品を購入できる。
- ⑤対象用品 おむつ関連用品、授乳関連用品等の育児用品



## 小浜体育館整備事業

## 3,357万6千円

### 【事業目的】

屋内スポーツの拠点施設として、市民の健康増進や地域活性化に重要な役割を担ってきた現在の小浜体育館(昭和41年竣工)が、耐震診断の結果、「耐震性なし」と診断されたことを受け、小浜町の魅力のある温泉(観光)と融合したスポーツツーリズムを推進し、併せて文化・レクリエーション機能を合わせた複合施設として、多世代が交流する賑わいのまちづくりの拠点施設として整備を行う。

### 【事業内容】

- 事業期間 平成30年度～令和4年度
- 施設概要 主要構造：鉄筋コンクリート構造、一部鉄骨造  
階数：2階建て  
延床面積：約5,000㎡



小浜体育館 イメージ図

## 愛の夢未来センター運営費【新規】

1億4,589万3千円

### 【事業目的】

令和元年度オープンを予定している「愛の夢未来センター」が、親しみやすく、交流と賑わいを創出する施設となるよう、備品購入等の環境整備及び施設の管理運営に取り組み、更なる市民サービスの向上を図る。

### 【事業内容】

- 図書室の開設及び管理運営
  - ・オープンに向けた図書の配架作業及び蔵書整理等
  - ・図書室長、図書司書（3名）の配置
- 施設の管理運営
  - ・施設清掃、警備や設備保守点検等
  - ・技術管理職員及び施設管理人の配置
- 施設の環境整備
  - ・図書室、ホール、各種会議室の備品等の整備



愛の夢未来センター イメージ図

## 市道・河川改良及び急傾斜地崩壊対策事業

8億8,750万円

### 【事業目的】

地域住民の安全確保を図るため、右記の事業等を行う。

- ・道路改良事業 29箇所
- ・河川改良事業 1箇所
- ・急傾斜地崩壊対策事業 1箇所

### 【事業内容】

地区名	箇所数		
	道路	河川	急傾斜
国見地区	3		
瑞穂地区	6	1	
吾妻地区	7		
愛野地区	3		1
千々石地区	3		
小浜地区	3		
南串山地区	3		
雲仙地区	1		

## 河川管理員配置事業【新規】

1,291万1千円

### 【事業目的】

市内河川の巡回及び河川敷地内に繁茂する草木等の伐採により、通水断面の確保並びに環境保全等河川の適正な維持管理を行うことで、降雨による氾濫被害の防止と地域住民の不安解消を図る。

### 【事業内容】

市内河川の維持管理を専門的に行う河川管理員を配置し、河川の巡回や通水断面阻害の要因となっている葦、雑木等の伐採及び撤去を行う。



千々石川

# 討 論



賛 成

反 対

## ◆平成31年度雲仙市一般会計予算案

可決

平成31年度一般会計予算案は、中期財政計画及び総合計画に基づき、雲仙市の課題である人口減少問題の克服や地域経済力の活性化策等に限られた財源を計上されており、市民生活にとって重要な予算であると判断する。

(浦川 康二 議員)

反対理由の第1はプレミアム付商品券事業。普段現金で買う分が商品券での購入に置き換わるだけで、消費拡大にはならない。第2はマイナンバー関連事業。必ず個人情報漏えいし、深刻な被害が出る。

(上田 篤 議員)

## ◆平成31年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案

可決

平成30年度から県が財政運営の主体となり、平成31年度に資産割を廃止し低所得者の保険税額についても、減額措置が見直されている。更に、医療費適正化の観点から、各種保健事業に取り組んでおり、健全な国保運営に向け努力されている。

(平野 利和 議員)

平成30年度から「国保の県単位化」が施行されたが、高すぎる国保税は解消されていない。市町の裁量で「法定外の繰入れ」などは実行可能だ。「払える国保税」とするための勇気ある決断を行うべきだ。

(上田 篤 議員)

## ◆平成31年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案

可決

総人口が減少している中、高齢者の占める人口割合は増加し、逆に働く世代の人口割合は減少しており、若者世代に応分の負担を求めるには限界もきている。すべての方が安心して医療を受けられる社会を維持する為の後期高齢者医療制度である。

(平野 利和 議員)

後期高齢者医療制度は2年ごとに見直しがあり、軽減特例措置や医療費の増加に応じて保険料が上がる。75歳の年齢で差別されている。憲法の第14条や第25条に反している。誰もが合意する制度にするべきと考える。

(矢崎 勝己 議員)

## ◆2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書を国会へ提出することを求める請願

不採択

消費税が8%になって家計消費は回復しておらず、実質家計消費は減っている。増税される度に経済は落ち込み、地域は疲弊している。憲法の基本に立ち返って応能負担制度を守るべきであり、増税はすべきではない。

(矢崎 勝己 議員)

本年10月からの消費税率引き上げの財源をすべて社会保障費に充て安定財源を確保する事で、将来世代への負担の先送り軽減を同時に実現するものであり、雲仙市においても新たな子育て支援事業などの取り組みが予定されている。

(藤本 淳次郎 議員)

# 平成31年第1回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 2 号	雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 3 号	雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 4 号	雲仙市小浜北申住民センターの設置、利用及び管理等に関する条例及び雲仙市農業振興地域整備促進協議会の設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 5 号	雲仙市土地開発基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 6 号	雲仙市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 7 号	雲仙市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 8 号	雲仙市国民宿舎条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 9 号	雲仙市特別会計条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 10 号	雲仙市愛野農業者トレーニングセンターの設置及び管理等に関する条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第 11 号	雲仙市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 12 号	雲仙市みずほすこやかランド体育施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 13 号	雲仙市立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 14 号	雲仙市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 15 号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決
議案 第 16 号	平成30年度雲仙市一般会計補正予算（第5号）案について	原案可決
議案 第 17 号	平成30年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 18 号	平成30年度雲仙市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 19 号	平成30年度雲仙市下水道事業特別会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 20 号	平成30年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 21 号	平成30年度雲仙市水道事業会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 22 号	平成31年度雲仙市一般会計予算案について	原案可決
議案 第 23 号	平成31年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案について	原案可決
議案 第 24 号	平成31年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案について	原案可決
議案 第 25 号	平成31年度雲仙市下水道事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 26 号	平成31年度雲仙市国民宿舎事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 27 号	平成31年度雲仙市温泉浴場事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 28 号	平成31年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 29 号	平成31年度雲仙市水道事業会計予算案について	原案可決
議案 第 30 号	和解について	原案可決
請願 第 1 号	2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書を国会へ提出することを求める請願	不採択

## 賛 否 表

議案番号	議席番号																			
	結 果	表 決 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
※本会議において賛否が分かれた議案について掲載しています。			藤本淳次郎	山本松一	大山真一	矢崎勝己	渡辺勝美	佐藤義隆	林田哲幸	坂本弘樹	酒井恭二	平野利和	深堀善彰	上田篤	町田康則	松尾文昭	大久保正美	小畑吉時	小田孝明	浦川康二
平成31年度雲仙市一般会計予算案	可決	16:2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
平成31年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案	可決	15:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
平成31年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案	可決	16:2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書を国会へ提出することを求める請願	不採択	2:16	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●

○賛成      ●反対



# 常任委員会報告

付託案件	審議結果
債権管理条例の制定	継続審査
一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 ほか 2件	原案可決
平成31年度一般会計予算案 ほか 1件	原案可決
2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める 意見書を国会へ提出することを求める請願	不採択

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決5件、不採択1件、継続審査1件と決定しました。  
主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

## 債権管理条例の制定

**意見** 本条例については、市長への専決処分委任事項が規定されているが、本条項を規定するのみでは委任事項の指定に不備があり、現時点では実行することができないため、更なる調査研究が必要である。

よって、全会一致で継続審査とすることに決定した。

## 平成31年度一般会計予算案

**質疑** 「新・子育て応援パッケージ」に挙げられている各種事業において、市民への周知はどのように行うのか。

**答弁** ライフイベントごとに市民が必要とする補助制度が異なるので、一目見てわかるような形で、市の広報紙やホームページを活用して周知を行っていききたい。

**意見** 雲仙市が一体となって人口減少対策に取り組む新年度からの目玉事業の一つであるので、所管を越えて横の連携をとりながら取り組んでほしい。

**質疑** 自治会活動活性化交付金において、交付基準が見直されるという話を聞いているがどう

なっているのか。

**答弁** 事務の効率化を図るといふ目的で、現在、自治会長連合会へ改正案を提案している。平成31年度で見直しを行い、平成32年度施行予定としている。

**質疑** AED設置費補助事業の財源は一般財源が100%である。営利目的である宿泊施設等も設置対象施設となっているが、本来は自己資金で設置すべきではないのか、宿泊施設関係の団体等から要望があったのか。

**答弁** 要望はあっていないが、AED設置費補助については、議会から要望や提案を受け、また厚生労働省のガイドラインも参考にしながら、市内の多くの施設にAEDを設置することが「安心・安全なまち」をアピールできるものと考えた。宿泊施設が営利を目的とする企業であることは認識しているが、施設周辺に居住する市民の安心・安全に繋がると考える。

**意見** 事業を実施するにあたり、宿泊施設に設置されたAED

Dは誰もが使いやすい場所に設置し、またAEDを設置した施設の周知を市民へしっかり行ってほしい。

**要望** 今後、補助要綱を作成する際、多くの市民が利用できる施設が優先して設置できるように、優先順位を明記することを要望する。



2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書を国会へ提出することを求める請願

**採決** 賛成少数で不採択すべきものと決定した。

●討論の内容はP6をご覧ください。

## 現地調査を実施

今回の議案に関連する事業について、愛の夢未来センター新築工事の現地調査を実施した。



総

務

付託案件	審議結果
国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ほか5件	原案可決
平成30年度一般会計補正予算案 ほか2件	原案可決
平成31年度一般会計予算案 ほか3件	原案可決

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決13件と決定しました。

主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

**質疑** 現在の愛野農業者トレーニングセンターの床はコンクリートだが、愛野体育館となった場合、バスケットボール、バレーボールなどは利用できるのか。

**答弁** 床はコンクリートでラバー状の床である。バスケットボールはコートが取れずリングもないため利用が不可能であるが、バレーボールやバドミントンは利用可能であるため申請があれば利用させたい。

### 平成31年度一般会計予算案

**質疑** プレミアム付商品券について、対象者は0歳から2歳までと住民税非課税者というのはわかるが、対象者に対して市からアプローチしていくのか、それとも市民自ら自主的に申請するのか、周知等は行うのか。

**答弁** 国から詳細な方針は示されていないが、3年前の臨時福祉給付金と同様に、税務課と共同で対象者を抽出し、商品券引換券の申請案内通知などを送付

## 文教厚生

したいと考えている。

**質疑** 育児用品購入助成事業について、市が助成券を交付するが、どのような形で助成するか、また、市が指定する指定店や対象商品はどのようなものか。

**答弁** 時期については、10月からの幼児教育無償化に合わせて10月1日を基準とし、10月1日時点で満2歳未満の方は誕生月の前月までの支給、10月1日以降に生まれた方は出生月以降分を支給しようと考えている。

また、何カ月分支給するのは、これから要綱等を整備していく中で、できるだけまとめて使い勝手がいいものにし、対象商品については、育児用品が色々あるが、できるだけ広く対象商品としていきたい。指定店については、募集をかけて登録していただいたところを指定店としていきたいと考えている。

**質疑** 保育園等副食費助成事業について、事業構築の経緯等についてはどうなっているのか。

**答弁** 保育料の中には1号、2

号、3号認定があるが、1号認定の幼稚園に通う幼児教育について副食費は実費徴収となっている。2号認定の保育園に通う者については副食費のみが保育料の中に入っていたが、今回の幼児教育無償化により1号認定と同様に副食費を実費徴収とすることとなった。国は、今まで保育料で払っていたものが実費負担になるだけでなら変わりは無いという見解を示しているが、市としてはこれまで独自に保育料無償化を実施していたため、副食費の負担増となった部分を助成することとした。

**質疑** 小中学生スポーツ大会出場補助金について、申請事務の簡素化はどうなっているのか。

**答弁** 申請事務の簡素化をするよう進めているが、他課との調整や関係団体への周知が図れなかったため、平成31年度中に調整し関係団体等へ周知を図りたい。

平成31年度国民健康保険特別会計予算案

**質疑** 口座振替受付サービスについて、4月1日からサービスが本庁及び各総合支所で開始されるが、周知方法はどのようにするのか。

**答弁** 広報うんぜん4月号及び4月以降のホームページにより周知を図っていく。



# 常任委員会報告

付託案件	審議結果
国民宿舎条例の一部を改正する条例 ほか4件	原案可決
損損害賠償の額の決定及び和解	原案可決
平成30年度一般会計補正予算(第5号)案 ほか3件	原案可決
平成31年度一般会計予算案 ほか4件	原案可決

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決15件と決定しました。  
主な案件の質疑等の内容は次のとおりです。

## 国民宿舎条例の一部を改正する条例

**質疑** 平成31年度から宿泊と食事の提供を休止するのに、なぜ平成32年度から指定管理に出さなければならぬのか。

**答弁** 今回、国民宿舎望洋荘あり方検討委員会において、当面の運用方針として、指定管理や民間委譲などについて検討することという答申を受けた。このことに鑑み、指定管理を行うものとするのである。

**質疑** 指定管理者の自主事業であれば食事等の提供が可能なのか。

**答弁** 自主事業として相談があった場合の整理を行っていないため、6月議会までに議会へ示したい。

**意見** 仮に指定管理者が自主事業で食事提供を行い、食中毒や偏った仕入れが発生した場合、困るのは市である。食事提供を行う指定管理者に責任を負わせるようなことではいけないため、宿泊と食事の提供については、指定管理であっても実施しない方向で検討すべきである。

## 道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

**質疑** 国の基準に準じた改正をする理由は何か。

**答弁** 現在、長崎県の条例に準じて占用料を決定しているが、県内において、長崎市以外の市は全て国の基準に準じて占用料を決定しているためである。

## 損害賠償の額の決定及び和解

**質疑** 過去にも防護柵の老朽化による事故が起きているため、道路パトロール等で現状を把握し、未然に防ぐようにするべきではないのか。

**答弁** 来年度から配置を予定している河川管理の嘱託職員により、防護柵についても定期的なパトロールをするように考えている。

## 平成31年度一般会計予算案

**意見** 韓国、中国、香港及び経済発展が見込まれる東南アジアに対する誘致は、力を弱めることなく引き続き行い、加えて今

回、アメリカ、ドイツに対してはも広域連携したPRを実施する計画であるが、長崎空港と香港を結ぶ定期便ができており、誘致を強化した分の効果が表れると考える。東南アジアについても本市の知名度はまだ低いと考えるため、集中的にインバウンド対策をすべきことを念頭に置き、一番効果的な事業結果が得られるように事業を展開してほしい。

## 質疑

**質疑** 市営小浜マリンパーク駐車場は有料で、隣接する県営足湯駐車場は無料だが、県から用地を借りて全ての駐車場を有料化することはできないのか。

**答弁** 昨年、島原振興局に相談したが、現在のところ難しいとの回答であった。しかし、現在の状況は運用上おかしいと考える。足湯のメンテナンスの費用等にも充当したいため、再度、県と協議をしていきたい。

## 質疑

**質疑** 下水道未加入者への訪問は、説得力のあるマニュアルを担当職員全体で考え、作成して実施すべきではないのか。

**答弁** 家族形態に応じた説明ができるようにマニュアルを作成し、実施していきたい。

## 平成31年度企業誘致用地整備事業特別会計予算案

**質疑** 多比良地区埋立地の水源開発により、水をたくさん使用する企業が入っても水量は十分足りるのか。

**答弁** 企業によって使用する水量が異なるため、一概に必要な水量は言えないが、日量350トンを供給できる水量で計画している。また、昨年行った井戸の調査では日量967トンの揚水が可能との結果も出ている。

## 現地調査を実施

今回の議案について10箇所の現地調査を実施した。



# 産業建設

# 市政を問う

## 14名の議員が一般質問

10:07

町田 康則…P12	上田 篤…P15	矢崎 勝己…P17
松尾 文昭…P13	平野 利和…P15	深堀 善彰…P18
浦川 康二…P13	林田 哲幸…P16	小田 孝明…P18
小畑 吉時…P14	坂本 弘樹…P16	佐藤 義隆…P19
大山 真一…P14	酒井 恭二…P17	

一般質問は、質問者自身が議事録をもとに原稿を作成しています。

## 外国人労働者の受入は

は、全国372の自治体が取  
住民との相互理解の機会提供  
いる。④祭りなどへの参加の、  
112の自治体を取り組んで  
んでいる。③住宅情報提供は、  
は、237の自治体を取り組  
組んでいる。②ゴミの分別に  
支援は422の自治体を取り  
組んでいる。①日本語学習

【議員】 国は、今年4月から  
始める新制度で、単純労働も  
認め最大34万人の外国人労働  
者の受入れを始める。  
受入れには、①日本語学習  
ある職場づくり支援事業補助  
金を設け、労働環境の整備に  
活用してもらおう。  
【産業部長】 外国人労働者を  
受入れる事業者に対し、魅力



まちだ やすのり  
町田 康則 議員

り組んでいる。来日した外国  
人労働者は、地域で生活し、  
医療保険、年金などに加入す  
る。勤務先の健康保険が市町  
村の国民健康保険の被保険者  
となる。

金澤市長の施政方針の中に  
も外国人就労者が増えている  
ので9カ国語による国民健康  
保険制度パンフレットを作成  
して配布し、納税の向上を進  
めている。せっかく、外国人  
受入のパンフレットを作るな  
ら、地域住民とのトラブルを  
さけるためにもゴミの出し方  
など生活相談や言葉問題等を  
入れた冊子にできないか。  
【総務部長】 言葉の問題だけ  
でなく、暮らしのガイド的な  
ものを作りたい。



市内宿泊施設で働く外国人労働者

# 小浜消防署の建替えは



まつお ふみあき  
松尾 文昭 議員



小浜消防署

**議員** 小浜消防署は、昭和47年に建設され、築47年になる。老朽化が進み、場所も狭く不便な場所である。県央消防署管内においても、次の建替時期に来ている分署もある。署の土地については、雲仙市が提供しなければならぬが、市としての考えは。

**市長** 小浜消防署の建替候補地を検討する際の前提条件であった、市南部地区への分

署増設が結果としてかなわなかった。小浜消防署の建設位置については、これまでの経緯や現在取り組みを進めている公共施設等総合管理計画に係る小浜地区の公共施設の方向性を踏まえて、一旦整理を行い、改めて開催予定の雲仙市消防力向上対策検討委員会の審議結果を踏まえ、より雲仙市の救急消防力の強化が図られるよう、建設位置の決定に取り組む。

**市民生活部長** 雲仙市消防力向上対策検討委員会を開催できるよう検討資料の準備を進め早期に開催し、早く方針を示すよう努力する。

**他の質問**

- ・ 農林水産振興計画（後期）の内容と策定後の活用は。
- ・ 新規就農者移住促進の取り組みは。
- ・ 雲仙警察署の移設について、交通拠点である愛野町への移設の考えは。
- ・ 土地改良区の統合に対する市の考えは。

# 人口減少問題への取組

## 取組成果と人口推移

**議員** 過去4年間の出会い・結婚・移住・定住の実績は。

**総務部長** 婚活イベント18回、マッチング数18組、成婚数6組、移住相談数242件、移住者30世帯56人である。

**議員** 合併から10年間と平成28年から30年まで年平均の人口減少の推移は。

**総務部長** 10年間の年平均数は607人であったが、28年から4年間の年平均数は547人と減少しており、特に社会的減少において改善がみられる。

## 新年度の取組事業

**議員** 新子育て応援パッケージにおいて、出会い結婚、



うらかわ やすじ  
浦川 康二 議員

子育て支援と切れ目のない新たな事業の中で、市民の方を「世話やき隊」として登録し、結婚に結びつけるカップル応援事業では、予算は2組の奨励金しか計上されていない。平成31年度の成婚数の目標は。

**総務部長** これまでの成婚数に20組を増して、135組を目標と考えている。

## 埋立地の整備予定

**議員** 国見町多比良港埋立地の購入予定時期と吾妻町町下埋立地の用途変更及び追加埋立地の申請予定時期は。

**産業部長** 町下埋立地用途変更図書を6月下旬完成し、その後県へ申請予定。追加埋立地申請書類を11月上旬完成し、その後県へ申請予定である。

**議員** 多比良港埋立地の購入は資料によると11月頃仮契約、平成32年1月頃本契約予定となっているが、両埋立地とも企業誘致用地への早期の整備を期待する。

## 野犬・カラス等の対策

**議員** 野犬に関する相談が多く寄せられているが、相談件数及びその対策は。

**市長** 平成30年度の野犬の捕獲依頼が13件、児童生徒への影響を懸念する相談が10件あっている。野犬の出没は市民に恐怖感を与え、また、住環境の悪化につながるなど、市民生活に身近な問題であることから、事前の対応策と被害が発生したときに、速やかに対応できるように、改めて指示したところである。

**教育次長** 学校では、野犬に対する具体的な安全指導を行っており、総合支所等に報告をし、確認や捕獲等の依頼も行っている。

**議員** 野犬に餌づけしている方がいるとの苦情があるが、その対策は。

**環境水道部長** 保健所と連携して、該当者へ指導を行っている。カラスの被害対策として、近隣市では捕獲おりの導入がなされているが、本市における導入の考えはないのか。また、JA等との協力体制は。

**産業部長** 防護・すみ分け・捕獲対策が基本なので、この三対策を有効に活用しながら取り組むことが効果的である。これを各種有害鳥獣対策研修会で周知しながら、JA等とも協力し、研究していきたい。



おばた よしとき  
小畑 吉時 議員



**議員** 市民へ被害が及ばないよう、野犬・カラスの捕獲方法を更に研究してほしい。

**議員** 市民へ被害が及ばないよう、野犬・カラスの捕獲方法を更に研究してほしい。

## 望洋荘、今後の運営は

### 今後の望洋荘運営方針

**議員** 来年度からの営業内容と今後の管理・運営の方法はどうなるのか。

**市長** 望洋荘は昭和40年10月に開設して以来、築52年が経過しており施設の老朽化・利用者の減少などの問題を抱え直営による継続運営が大変厳しい状況である。この度、あり方検討委員会の答申を受け、宿泊と食事提供を3月末で休止し、4月からは浴場、売店、休憩利用による営業を当面行うこととし、再来年度からは指定管理制度による運営とする準備を進める予定である。

### 地域防災体制の強化

**議員** 地域防災力向上の取り組みは。

**市民生活部長** 自分たちの地域は自分たちで守るといふ地域防災力の向上が必要であるため、防災と危機管理に関する高い知識を有する危機管理専門員を配置し、自主防災組織の結成や活動支援を行い、地域防災力の向上を図りたい。

### ICT活用のまちづくり

**議員** 超高速ブロードバンド基盤整備計画はどのようなものか。

**総務部長** 雲仙市の超高速通信回線（光通信網）の整備率は34・6%と低いため、この通信網の整備を民間事業者への100%補助により整備する。  
**議員** 今回のブロードバンド環境の整備により雲仙市の地域振興に寄与することを期待する。



おおやま しんいち  
大山 真一 議員

# 望洋荘の仕入れで偏り



うえだ あつし  
上田 篤 議員

**議員** 国民宿舎望洋荘の飲

食料品の購入問題について4  
点を尋ねる。①特定の仕入れ  
品の購入先に偏りがあった  
件、②これについての監査委  
員の見解、③最終的な解決方  
法、④今後の対策。以上だ。

**市長** 特に鮮魚の仕入れは  
偏っており、平等性を欠く。  
以前から慣例的に料理長が仕  
入れを行ってきたため、公的  
施設の運営であるとの認識不  
足があった。市にも管理不行  
き届きな点があった。

**代表監査委員** 市職員に  
とっていちばん大事な公平性  
の問題について問われている  
。地方公務員法第30条、「す  
べて職員は、全体の奉仕者と  
して公共の利益のために勤務  
し、且つ、職務の遂行に当たっ  
ては、全力を挙げてこれに専

念しなければならぬ」とあ  
る。これを守らないと今後も  
同じような問題が出てくる。  
**総務部長** 担当職員の処分  
については、懲戒審査委員会  
で処分審査を行う。

**産業部長** 望洋荘では、本  
年度末で宿泊、食事提供を休  
止する。3月末までは輪番制  
で仕入れを行っている。

**議員** 議論を聞いての市長  
の決意はどうか。

**市長** 監督不行き届きが  
あったことを改めてお詫びする。



望洋荘

# 湿潤系バイオマスは

**島原半島エコプロジェクトは**

**議員** 長崎県が主体となり  
島原半島等における再エネ活  
用型資源循環システム構築事  
業の今後の取り組みは。

**市長** バイオガス発電所建設  
は、畜糞を廃棄物ではなく資源  
として活用でき、他地域への波  
及効果も期待できる事業で、県  
への協力を積極的にしていく。

**環境水道部長** 将来的には  
半島内に370kW規模のプ  
ラント7基、30kW規模を7  
基、雲仙市内の吾妻西イン  
ター付近と小浜町諏訪の池付  
近の2箇所が候補地として検  
討されている。

**種子法がもたらす影響は**

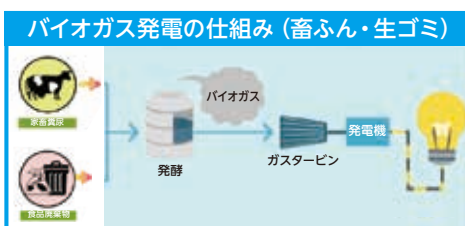
**議員** 種子法とは、戦後食



ひらの としかず  
平野 利和 議員

料不足で特に大切な食料、コ  
メ、麦、大豆の穀物類の増産  
を図る目的だった。国は、都  
道府県に米等の奨励品目を決  
定する為の試験や原種の生産  
を一律に義務づけ、各農家や  
農協に安く配分して作付けし  
てもらおう。その法律が種子法  
だ。その後、穀物不足は徐々  
に解消し、昭和40年前半には  
過剰生産となり昨年、種子法  
廃止となつている。雲仙市の  
農業に対する影響を尋ねる。

**産業部長** 種子法の廃止  
後、国は、都道府県の種子生  
産の取り組みが後退しないよ  
う地方交付税が確保されてい  
る。長崎県も主要農作物種子  
制度基本要綱及び運用を制定  
し、これま  
で通り県が  
責任をもつ  
て種子の生  
産、管理に  
関つていく  
と明記さ  
れ、本市へ  
の影響はほ  
とんどない。



# スクールバスの導入を

**学校の統廃合により必要となる交通機関は**



はやしだ 林田 哲幸 議員

**議員** 昨年度末で木指小学校が、今年度末で富津小学校が閉校となり、来年度は雲仙小学校が閉校の予定だと聞いている。

保護者の方からは、教育環境の向上だとか、通学時の安全確保などを望む声を聞いている。そこで、スクールバスの導入ができないか尋ねる。

**教育次長** 現在、市では公共交通機関の路線がある場合は、定期券などの運賃を補助する通学方法を原則としている。理由としては、行政からの目線だが、公共交通機関の確保、ダイヤの確保ということが非常に大きな問題となっている。減便など地域の方々

の不利益とならないよう、できるだけ公共交通機関の利用者を増やし、維持したい。

**議員** スクールバスに一般の方は乗ることができるのか。

**総務部長** 児童・生徒の登下校に支障がない限り、通学以外の目的での運行、乗合バスと同様の使い方は可能であると理解している。

**議員** 乗合タクシーの運営費の約一千万円を丸々市が負担しているが、スクールバスにすると一台当たり614万円ほど地方交付税で国からみてもらえるのでは。

**総務部長** 運転手の確保、タクシー会社との折り合いなどいろんな想定が必要となる。



# 女性が活躍できる市へ

**人口減少対策**



さかもと 坂本 ひろき 議員

**議員** 出生率をあげることも大事だが、若年女性の人口減少が問題である。男女共同参画懇話会の提言どおり、女性にとつて働きやすく、子育てのしやすい雲仙市になるべきだと考えるが。

**地域振興部長** 男女共同参画市内推進会議において、懇話会からの提言を調査・研究し、女性が暮らしやすい社会を実現するための施策の効果的な推進を図る。

**ふるさと応援寄附金**

**議員** 寄附金に対する返礼品に、飲料の訪問販売による家庭への訪問や、墓の掃除、

空き家になった実家の見回りなど、役務の提供は考えられないか。

**総務部長** 総務省通達の内容に触れない限りは大丈夫であらうと考えるので、対応していきたいと思う。



**財政計画**

**議員** いよいよ基金の取り崩しが始まる。今後の財政運営は。

**市長** 重要な施策の財源確保は、合併特例措置の終了時期を見据えて、これまで以上に事業効果検証を徹底し、事業を重点的に見直し、または廃止とするなど、効果的かつ効率的な事業の重点化と行政コストの縮減に努めていく。



## 出会い・結婚支援拡充



さかい きょうじ  
酒井 恭二 議員

**議員** 新子育て応援パッケージ（今年度の目玉施策）、出会いから結婚、子育てにわたる切れ目ない支援と銘打ち、これまでより出会い・結婚支援の施策があるようだ。施策自体はいいことだと思うが、施策実施の根拠は県の統計と分析に起因すると思うが、どの様な統計・分析か。

**市長** 県によると合計特殊出生率は、女性の婚姻率と婚姻女性の出生率に要因分解でき、本市の変化量の分析で、婚姻女性の出生率は上昇しているが、女性の婚姻率が低下している、という分析結果であった為、生まれてくる子供を増やすには、成婚数を増やす取り組みが効果的であると判断し実施する。

**議員** 当然の分析結果だと

思うが、もっと早く市で出来なかったのか。

**総務部長** 市では出生数を伸ばす為に育児が楽になる施策に力を入れていたが、結婚する有配偶率が平均以下と出た為に結婚数を伸ばすことが最も効果的だということが今回示された。

**議員** 今後の成婚数、出生数の年間の目標は。

**総務部参事監** 成婚数の目標は来年度135組、出生数の目標は3年後343人である。

**議員** 新子育て応援パッケージ（今年度の目玉施策）等、せっかくのいい施策も市内外の方に知ってもらわないと施策の効果を減じることになる。これまで市全体のPRが足りないのではないかと思うが。

**総務部長** 市外に対してのPRにはインターネット等を利用しての方法を考えてみたい。

**議員** 移住定住、物販、観光等の振興には雲仙市全体を知ってもらうことが、一番必要だと思う。

## 自治体職員の資質向上



やざき かつみ  
矢崎 勝己 議員

**職員の資質向上策は**

**議員** 市民から職員に対する苦情が届いているが、正規・非正規職員の形態と資質向上はどのように取り組んでいくのか。

**市長** その都度文書で全職員へ注意喚起を促し、指導や研修を実施している。市民に信頼される職員の育成、効果ある研修等を実施し、さらなる資質向上に努める。

**市の河川管理は**

**議員** 市が管理している河川数とその状況、防災上危険な河川は把握しているのか。

**建設部長** 総数138本、危険箇所等については自治会長や地域住民から寄せられた

情報をもとに担当者が現地調査をしている。県の管理分は島原振興局へ情報を提供しており、市の管理についてはその都度対応している。河川の適正な管理は防災面からも大変重要と考え、可能な限り早期の対応ができるよう県に要請していく。千々石川の大本化している樹木については把握しているので、さらに強く要望していく。

### 淡水魚養殖推進事業

**議員** 淡水魚の養殖事業は今後の地域活性化や人口増、雇用促進に有効だと考える。視察研修等を実施して研究していく考えはないのか。

**産業部長** 産業振興、雇用の場としても成果が現れている状況だと聞いており、産業振興の重要な課題の一つであり、産業として可能性があるものに対しては調査研究を進めていく。

他の質問  
・エアコン設置遅延について

## 市民の暮らしと安心

### 人口減少問題等の重要施策へ取り組み体制は

**議員** これからの各種事業

の推進は、PDCAサイクルを加速させ、選択と集中を図り、そのためにはやはり部局が横断して、全庁的に連携し取り組むことが大変重要になってくると考える。今回の子育て施策に関する「プロジェクトチーム」の取り組みをどう評価し、今後どのような体制や取り組みで、雲仙市を発展させて行くのか。

**市長** 新たな子育て支援の

取り組みについて、各課が所管する事業を個別に検討する事に加え、プロジェクトチームという形で他部局と共有することで、結婚・出産・子育て



ふかほり 深堀  
よしあき 善彰 議員

での切れ目ない一連の取り組みを効率よく取りまとめる事ができた。人口減少対策など行政課題が広範におよび複雑化している状況において、部局を横断し、スピード感を持った協議が可能なプロジェクトチームの取り組みは、大変有効であり、今後にも必要に応じて活用する。

### 空き家等の適正な管理、老朽危険家屋の対策は

**議員** 空き家等の適正な管理

を行うために老朽危険家屋等の対策は、どの様に進めるのか。本市において、この対策計画の策定と条例の制定、空き家等対策協議会の設置を早急に図るべきではないのか。

**市民生活部長** 空き家等対策

計画については、本年度中の策定に向け準備を進めている。また、来年度中には、本市条例の制定と協議会の設置へ向けて取り組む。

他の質問

・学校給食費補助は。他2件

## 命を守るステッカー

### 見守りステッカー

**議員** 警察庁の発表による

と、警察に届け出のあった認知症の行方不明者は平成17年、一年間で1万5863人（男性8851人、女性7012人）で、平成12年以降増加傾向という。17年中に所在が分かった総数は1万576人で470人は死亡していた。

発見が早ければ、亡くならずに済んだ人も少なくないだろう。市は高齢者見守りについて、どう取り組んでいるか。

**市長** 高齢者が住みなれた

地域で安心して暮らせることを目的に、雲仙市社会福祉協議会及び地域包括支援センターと連携して、民生委員児童委員協議会や自治会長連合



おだ 小田  
こうめい 孝明 議員

会等の代表者を委員とする市高齢者等見守りネットワーク推進協議会を設置し、認知症等の高齢者への適切な支援、徘徊高齢者等の見守り体制を構築している。

**健康福祉部長** 雲仙市高齢

者等SOSオレンジネットワーク事業を実施している。これは、徘徊高齢者の個人情報、緊急連絡先等を登録申請してもらいQRコードステッカーを、服や靴等目立つ場所に張り、発見された場合、携帯電話で読み取るもので現在利用者は19人である。

介護を必要と判定された認知症の方は1744人である。（平成28年度末）



QRコードステッカー（見守りステッカー）

# 千々石川の管理運営は

## 管理運営の対策は

**議員** 千々石川の環境は著しく悪化しているが、現況の把握と対策はどのように講じて行くのか。

**市長** 防災減災の視点から管理者である県へこれまで以上に強く適切な維持管理を要望するとともに、河川の適正な管理が図られるよう協議を進める。

**議員** 市では、平成24年に雲仙市環境都市宣言がなされて、市民一人一人が心豊かさを感じ取れるよう自然と共生する社会を目指し、環境政策に取り組んで行くところがあるが、千々石川を含めて、今後、環境問題について、どの様に取組むのか。



さとう よしたか  
佐藤 義隆 議員



千々石川の現状

**市長** 毎年実施している県への要望で、具体的に河川名をあげて、適正な維持管理をこれまで以上に強く求めるとともに、河川のパトロールや除草作業を行う嘱託職員を配置する新たな取り組みを進める。

**議員** 千々石川に特化して活用できる千々石川環境保全基金で、もう少し環境のよい千々石川にする考えは。

**環境水道部長** これまでに、基金を活用し清掃活動が実施された経緯を踏まえて、千々石川の環境保全に努める。

## 議会のうごき

2月17日(日)

**雲仙市立富津小学校の閉校記念式典**が富津小学校で開催され、元村議長をはじめ多くの議員が出席しました。

富津小学校は、明治20年に富津簡易小学校として創立され、昭和22年に富津小学校と名称を改称し、本年まで131年間の永きにわたり、4,500名を超える多くの卒業生を輩出しました。

地元で親しまれた小学校が閉校になるのはとても寂しい限りですが、在校生の皆さんは小浜小学校で沢山の友達を作ってください。



# 議会を傍聴してみませんか？

令和元年第1回雲仙市議会定例会の会期日程（案）は  
**6月6日（木）～7月5日（金）**です

- 一般質問 6月17日（月）～6月20日（木）
- 議案質疑 6月24日（月）
- 委員会  
文教厚生常任委員会 6月25日（火）  
産業建設常任委員会 6月25日（火）・26日（水）  
総務常任委員会 6月26日（水）

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。  
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



## 編集後記

新元号が「令和」となり初めての議会だより発行です。そして第60号ときりのよい数字の編集後記となりました。平成最後の定例会では14名の議員が一般質問を行い市政を正しました。本年度より新たな子育て支援事業として「新・子育て応援パッケージ」が制度化されました。少しでも成婚率が増え少子化対策につながることを願っております。「令和」の時代が雲仙市にとって素晴らしい時代になるよう、市民のみなさんとともに頑張りましょう。（藤本淳次郎）



### 議会広報編集特別委員会

委員長 渡辺勝美  
副委員長 平野利和  
委員 矢崎勝己、大山真一  
山本松一、藤本淳次郎

## 議会のうごき

3月17日（日）

**地域高規格道路「島原道路」建設促進大会**が国見町文化会館で開催され、元村議長をはじめ多くの議員や関係者が出席しました。

島原道路は、諫早ICから南島原市深江町までの延長約50kmで計画されていますが、現在完成しているのは約17kmであり、未供用区間は整備中の区間を併せて約33kmとなっています。

今後とも引き続き、地域が一丸となって早期完成を目指し、関係機関に働きかけを行ってまいります。



## お知らせ

### 会計年度の元号による表示について

市の予算などにつきましては、5月1日以降『令和元年度』と表示します。ただし、議案名や議事録については『平成』の表記が残ります。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。